

情報コーナー

Jパーク&よんでん Wa ンダーランド

～令和元8月・9月の催し物案内（参加無料）～

☆「橋湾石炭火力発電所 夏休み個人見学会」 ～発電所探訪の旅に出かけよう～

夏休みの自由研究で発電所や電気について学んでみませんか？ご希望の方には自由研究シートをプレゼントします。

○日時：7月22日（月）～8月30日（金）

【所要時間 / 60分～90分】

①10時30分～ ②12時30分～ ③14時30分～

○定員：1回6名様まで（小学生以上）

○申込：見学日の1週間前までに、お申し込み下さい。

*お問い合わせ：お電話（下記）、または直接スタッフまで

★サンデーイベント（毎月第3日曜日 開催：参加無料）

○対象：小学生

○時間：①11時～ ②14時～

（作製時間30分から60分程度）

○定員：各20名（先着受付順）

○内容：8月・9月開催は、次の通りです。

◇8月18日（日）：「ガチャポン貯金箱」

○準備物：なし

段ボールで「ガチャポン型貯金箱」が作れる！カプセルが3個ついているので、好きな物を入れて楽しもう。

◇9月15日（日）：「ぷるるんアロマ」

○準備物：保冷剤3～4個（解凍済みのもの）・200ml くらいのビン1個

気がつく冷凍庫を占領してしまいがちな「保冷剤」。この保冷剤で、かわいい手作り芳香剤を作りますか？アレンジすればおしゃれなインテリアになりますよ。

*申込方法：お電話（下記）、または直接スタッフまで

※（注意）この博物館協議会ニュース発行日までに予約がいっぱい場合がありますのでご了承ください。

※各イベントの詳細等については、

当園へお電話（0884-34-3251）いただくか、当園

HP（http://www.jy-wonderland.jp）にてご確認ください。

〒779-1620 阿南市福井町舟橋1番地

☎0884-34-3251

上板町立歴史民俗資料館

～夏休み企画「れきみんでまなぶ夏」開催中～

7月22日から8月30日まで、小中学生の夏休みに合わせ、多くの学生の皆さんに資料館を知ってもらい、利用していただきたいと考えています。また、文化庁特集展示「記念物100年」展の参加事業として、「乳保神社のイチョウ～上板町の天然記念物～」を同時開催し、上板町に所在する国の天然記念物である乳保神社のイチョウを紹介しています。

〒771-1310 板野郡上板町泉谷字原中筋8-1

☎088-694-5688

藍住町歴史館「藍の館」

～阿波藍の文化と歴史～

阿波藍の栽培と加工の全プロセスを理解できる紙人形、藍染めの伝統的な着物や古布、藍の現代作品、藍の流通関係史料、各種農具類、藍商の経営史料の展示。

昔ながらの本藍染めが体験できるコーナーも大変にぎわっており、また、小学生によるボランティアの指導案内が大変喜ばれています。

〒771-1212 板野郡藍住町徳命字前須西172

☎088-692-6317

勝浦町郷土資料展示室

～化石展・写真展～

徳島県化石同好会による化石展示会と勝浦町内の写真愛好家による写真展を同時開催。

開催期間 8月11日（日）～8月18日（日）

午前9時30分～午後5時

※18日は午前中で終了。

※入場は無料です。

場 所 勝浦町図書館2階

〒771-4305 勝浦郡勝浦町大字久国字久保田2-1

☎088-637-2526

「情報コーナー」〈目次〉

- 相生森林美術館・・・・・・・・・・1
- あすたむらんど徳島子ども科学館・・・2
- 徳島県立近代美術館・・・・・・・・・・2
- 大塚国際美術館・・・・・・・・・・2
- 大鳴門橋架橋記念館・・・・・・・・・・3
- 徳島県立文書館・・・・・・・・・・3
- 徳島市立考古資料館・・・・・・・・・・3
- 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷・・・・・・・・4
- 松茂町歴史民俗資料館
人形浄瑠璃芝居資料館・・・・・・・・4
- Jパーク&よんでん Wa ンダーランド・・・5
- 上板町立歴史民俗資料館・・・・・・・・5
- 藍住町歴史館「藍の館」・・・・・・・・5
- 勝浦町郷土資料展示室・・・・・・・・5

徳島県博物館協議会ニュース No.61

令和元年8月1日発行

編集・発行者

〒770-8070

徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内

徳島県博物館協議会事務局

TEL. 088-668-3636 FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会

8月 2019

NO. 61

ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27日に設立されました。現在は50館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。

http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp



総会

県立文学書道館で開催

令和元年度の総会は、6月28日、県立文学書道館で25館（園）31人が参加し行われました。総会の後、講演会が行われ、「県立文学書道館について」と題して、県立文学書道館の富永正志館長さんより、当館の展示の特徴、今後の課題等についてお話いただきました。特に、瀬戸内寂聴さんをはじめ、徳島ゆかりの多くの文学者を紹介していただきました。

その後、各展示室で担当の方より、展示解説をしていただきました。まず文学企画展「東京五輪と文学」では、観戦記や評論を中心に文学が生まれたことなどを解説いただきました。次の書道企画展の中林梧竹展では、字体や書の感じ方、おもしろさを味わうことができました。最後に書道特別展の小坂奇石展では、毛以外に竹筆を使った"かすれ"の豪快さに魅せられました。

他にも、展示されている多数の瀬戸内寂聴（晴美）さんの作品を見ることができました。



鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム

（徳島県博物館協議会後援）

県立鳥居龍蔵記念博物館

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館では、徳島県立博物館とともに、徳島が生んだ世界的な人類学者で、地域研究に一生を捧げた鳥居龍蔵の業績を記念し、徳島県在住の中学生・高校生による地域の歴史・文化に関する自主的な研究の支援に取り組んでいます。

この事業は、7月のガイダンス講座バスツアー「フィールドワークに挑戦!」、11月の県外研修「国宝と重要文化財の旅」、そして2月に行われる研究成果発表会「鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム」の3部から構成

されています。

今回は、7月14日（日）に行われましたガイダンス講座バスツアーの様子を紹介します。この講座は、自主的な研究活動を行うにあたり、テーマや活動の方向性、調査のノウハウ等について、学芸員と参加生徒が意見交換を行うとともに、実際に現地に足を運び、基礎的な調査を体験し、スキルアップを目指すものです。当日は小雨が降る中、淡野丸山古墳（徳島市）、弁慶の岩屋（小松島市）、牛岐城跡、正福寺、宝満寺、阿南市立阿波公方・民俗資料館等（以上、阿南市）を巡りました。各自治体の文化財担当者などから解説を聞いたり、貴重な文化財を特別に見学させてもらったりするなど、大変充実した一日となりました。

当館では、今回の成果を踏まえながら、中学生・高校生がそれぞれの研究を2月の研究成果発表会につなげられるよう、支援を継続していきたいと考えています。



〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎088-668-2544

情報コーナー

相生森林美術館

とべ!とべ!ぺんぎんたち

齋藤 槇えほん展 開催中!

相生森林美術館では夏休み絵本原画展として「齋藤槇えほん展」を開催中です。齋藤槇（さいとう まき）は東京生まれ、武蔵野美術大学日本画科を卒業しました。2009年に『ながーいはなでなにするの?』で絵本作家としてデビューし、その後も意欲的に作品を発表しています。本展では、デビュー作の『ながーいはなでなにするの?』をはじめ、代表作のひとつ『ぺんぎんたいそう』など、10作品の絵本原画を展示しています。またミュージアムショップでは、出品作品の絵本のほかオリジナルグッズを期間限定で販売中です。この機会にどうぞご来館下さい。

会期：7月27日（土）～9月16日（月・祝）

〒771-5411 那賀郡那賀町横石字大板34

☎0884-62-1117

情報コーナー

あすたむらんど徳島子ども科学館

～あすたむらんど夏のイベント紹介～

- ☆企画展 宇宙「あそべるトラベル」
- 開催日：7月13日(土)～9月1日(日)
- 時 間：9時30分～17時30分
(9月1日は16時30分まで)
- 会 場：子ども科学館 特別展示室
- 内 容：あすたむらんどから宇宙旅行へ出発だ！
期間中2回(8月1日と19日)展示内容
が変わるコーナーもあるよ！
- 参加費：常設展示の観覧券が必要
後援：徳島県教育委員会、徳島県市町村教育委員会連合会、板野
町教育委員会、徳島新聞社、四国放送株式会社、エーアイ
テレビ株式会社、株式会社エフエム徳島、まいぶれ徳島

☆ カブクワの森

- 開催日：7月20日(土)～8月25日(日)
- 時 間：10時30分～12時30分、
13時30分～16時30分
- 会 場：常設展示場ロビー
- 内 容：見たこともない数のカブトムシやクワガタ
ムシとふれあおう！
- 参加費：常設展示の観覧券が必要
〒779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷 45-22
☎ 088-672-7111

徳島県立近代美術館

～松谷武判の版画展～

松谷武判(1937-)はパリ在住の現代美術家で、「具体美術協会(略して「具体」と呼ばれる)」のメンバーの一人です。「誰もやっていないことをやる」という姿勢をたたき込まれた集団の中で美術家として産声を上げ、1966年に渡仏してから半世紀余をパリの地で制作に邁進しました。経済的にはとても苦しい生活ながらも、後戻りという道はありませんでした。

そんな松谷の生活を支えたのが、版画制作の仕事でした。S.W.ヘイターの工房で修行した後、独立して工房を運営しつつ、自らの版画制作も盛んに行い、国際展に出品し続けました。松谷の版画作品の評価は高まりました。表現は年を追うごとに深まり、今夏よりフランスが誇る現代美術の殿堂であるポンピドゥー・センターでの個展開催という快挙に至りました。具体の若手メンバーだった松谷は、82歳になっていました。

これを機に当館では、所蔵している松谷武判の版画作品を関わりのあった美術家との2人展形式で4回に分けて紹介することにしました。この企画を松谷はことのほか喜んでくれています。日時は、次の通りです。

- 松谷武判と菅井汲 7月13日(土)～8月4日(日)
- 松谷武判と元永定正 8月6日(火)～9月8日(日)
- 松谷武判と上前智祐 9月10日(火)～10月6日(日)
- 松谷武判と吉原英雄 10月8日(火)～10月27日(日)



松谷武判 <OBJECT-C> 1971年

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園
☎ 088-668-1088

大塚国際美術館

～#アートコスプレ フェス2019 レポリューション～

大人気の体験型イベント「#アートコスプレフェス」。今年「レポリューション(革命)」をテーマに、「モナ・リザ」をはじめ、「ルイ14世の肖像」、「ボンパドゥール夫人の肖像」など、絵画史上に革命を起こした名画、人物などフランスに関する11作品から、過去最多の新作衣装28着が登場します。衣装は子ども用と大人用があり、服の上から簡単に着脱OK。家族で絵画の中の登場人物の衣装を着て、写真を撮ったり同じポーズをとれば、会話も弾むこと間違いなし。西洋絵画を一層楽しく知るきっかけにも！

- 期 間 7月17日(水)～11月24日(日)
※休館日除く、8月無休
- 時 間 9時30分～17時(入館券販売は16時まで)
※8/10(土)～8/17(土)は8時30分～18時、
8/18(日)は8時30分～17時(入館券販売は
閉館の1時間前まで)
- 会 場 大塚国際美術館館内8カ所
- 参加費 無料だが入館料が必要 一般3,240円、
大学生2,160円、小中高生540円
※増税に伴い入館料が変更される場合があります。



絵画の前でアートコスプレ

〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池 65-1
☎ 088-687-3737

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

～催し物のご案内～

- ☆阿波人形浄瑠璃芝居
「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」
- 毎日11時、14時の2回(約30分)
※お盆期間中(8月11日～8月16日)は、10時、
11時30分、13時30分、15時(約35分間)
の4回上演します。
- ☆徳島じょうりクルーズ(4日前まで要予約)
- 開催日：8月18日、25日、9月1日、16日、
10月6日、20日
- 内 容：吉野川クルーズ～阿波人形浄瑠璃観賞と昼食
(弁当)～藍染め体験
- 参加費：お一人様 4,000円
- 集合場所：徳島市新町川水際公園 周遊船乗り場
(9時50分)
※平日・土曜日は5名様より運行。日曜日のみ1名様
からでも運行
※雨天時・荒天時は中止
- お申込み先：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
(TEL:088-665-2202)
- ☆第6回竹本友和嘉・鶴澤友勇女流義太夫
公演 阿波路会
- 開催日：8月4日(日)16時～17時30分
- 演 目：鎌倉三代記 三浦別れの段
- 料 金：1,000円(入場料+床本、資料代)
- 場 所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
- ☆藍染めの衣装と写真展
「藍の色、自然の色」
- ※展示と併せて徳島の定番演目「傾城阿波の鳴門 順礼
歌の段」をご鑑賞できます。
- 開催日：8月9日(金)～8月16日(金)
9時30分～18時
- 料 金：大人410円、高・大学生310円、
小・中学生200円
- 場 所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷母屋
- ☆第12回 夏の義太夫教室
講師：竹本友和嘉(友和嘉会主宰)
- 開催日：8月10日(土)、17日(土)、24日(土)、
31日(土) 全4回
9時45分～10時45分
- 講習外題：傾城阿波の鳴門「順礼歌の段」
- 定 員：15人程度
- 受講料：無料
(ただし、テキスト代として1,000円必要)
- 場 所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷母屋
- ☆十郎兵衛屋敷文化講座 一人形浄瑠璃とともに楽しむ
日本の伝統 ～「和の空間でいけばな」～
- 講 師：草月流 新田陸嘉
- 日 時：8月24日(土)、9月29日(日)
13時～16時

- 料 金：1,000円(入館料含む)+材料費(お花代)
- 場所・お申込み先：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
(TEL:088-665-2202)

☆秋の特別公演「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段 十郎兵衛内の段」

- 日 時：10月、11月の土・日曜日を予定
- 料 金：大人410円、高・大学生310円、
小・中学生200円

○場 所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

☆ジュニアフェスティバル

※詳細未定で変更する場合があります。

- 日 時：11月10日(日)
- 料 金：大人410円、高・大学生310円、
小・中学生200円

場所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

☆金比羅神社 箱まわし公演

- 日 時：11月9日(土)、10日(日)※時間未定
- 料 金：大人410円、高・大学生310円、
小・中学生200円

※徳島県立阿波十郎兵衛屋敷入館の場合に必要な

○場 所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷、川内町金刀比羅
神社

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184

☎ 088-665-2202

松茂町歴史民俗資料館・ 人形浄瑠璃芝居資料館

～資料館イベント情報～

- ☆「愛する人に贈る藍のブックカバーづくり」作品展
松茂町立図書館との共催イベント「愛する人に贈る藍
のブックカバーづくり」の作品展を今年も開催します！
○期 間：8月21日(水)～9月16日(祝・月)

- ☆「まつしげ人形劇フェスティバル2019」
毎年好評の人形劇フェスティバルを今年も開催しま
す！今年は、香川県で活動する人形浄瑠璃一座「讃岐源
之丞保存会」の出演が決定！現代人形劇では「人形劇団
クラルテ」「とらまる人形劇団」がやってくる！

- 日 程：10月12日(土)～12月8日(日)
- 会 場：松茂町歴史民俗資料館 ほか
※フェスティバルの詳細については、下記までお問い合
わせください。

☆人形浄瑠璃ふれあい座 定期公演

- 徳島の伝統芸能阿波人形浄瑠璃『傾城阿波の鳴門 順
礼歌の段』を毎月第3土曜日14時から上演しています。
※8月17日、9月21日、10月19日、
11月16日

〒771-0220 板野郡松茂町広島四番越 11-1

☎ 088-699-5995

情報コーナー

徳島県立近代美術館

文化の森総合公園開園プレ30周年
徳島新聞創刊75周年記念

～培広庵コレクションを中心に
美人画の雪月花四季とくらし～

日本の伝統的な絵画のモチーフのひとつ「美人画」の世界を、国内屈指の近代美人画コレクションとして知られる「培広庵コレクション」に、当館の所蔵作品を加えて展覧します。「美人画」が最も輝きを放った大正、昭和初期を中心に、優美な作品で美人画をリードした東の錦木清方、西の上村松園をはじめ、伊東深水、北野恒富、紺谷光俊らの作品を、四季、芸事や踊り、物語・伝承などの切り口でご紹介します。

○期 間：7月20日(土)～9月1日(日)
※毎週月曜日休館(8/12日は開館)

○時 間：9時30分～17時

○観覧料：一般1,000円、高校生500円
※前売り及び20名以上の団体は、2割引
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介助者は無料
※小・中学生及び未就学児は無料
※和装(着物、浴衣、阿波踊り衣装など)の方は前売り料金
※当館の観覧券で所蔵作品展もご覧いただけます

◇前売券は、文化の森ミュージアムショップ、小山助学館、附家(つきや)全店、平惣全店、宮脇書店鴨島店、エアトランベル徳島、徳島新聞社事業部で販売しています(徳島新聞各新聞販売店でも取り次ぎします)

○お問い合わせ：
徳島新聞社事業部 平日9時30分～17時30分
(TEL:088-655-7311)
徳島県立近代美術館
(TEL:088-668-1088)



植村松園〈桜狩の図〉1935(昭和10)頃
絹本着色 培広庵コレクション

～イベント～

☆学芸員の見どころ解説

○日 時：8月12日(月・祝)、25日(日)
14時～15時

○場 所：県立近代美術館 展覧会場

○申し込み：不要(観覧料が必要)

☆ワークスペース「ぬりえであそぼう きものの文様」
きものの文様の「ぬりえ」を楽しむスペースです。期間中、いつでもご利用ください。

○場 所：県立近代美術館ロビー(観覧料が必要)

徳島県立博物館

徳島県立博物館60周年記念

～夏の企画展「とくしまの恐竜時代」～

徳島県立博物館を中心とした研究チームによって勝浦町で発見された恐竜などの化石をはじめ、県内外の恐竜時代の動物・植物化石を紹介します。海外の恐竜時代の地層から発見された化石もあわせて展示します。

○期 間：7月19日(金)～9月8日(日)
※毎週月曜日休館(8/12日は開館)

○時 間：9時30分～17時

○観覧料：一般200円
高校生・大学生・65歳以上100円(証明できるものが必要)
小学生・中学生50円

※土・日曜日、祝日、夏休みは高校生以下無料
※障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者1名は無料
※遠足や校外学習等、学校教育による利用は無料
※20名以上の団体は2割引

～イベント～

☆展示解説

○日 時：9月1日(日) 14時～15時

○場 所：県立博物館1階 企画展示室

○申し込み：不要(観覧料が必要)

○講 師：辻野 泰之(博物館学芸員)



復元画：山本 匠 アトリエ(山本 匠・おさとみ麻美)
徳島県立博物館提供

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園
☎088-668-3636

情報コーナー

大鳴門橋架橋記念館

今年の夏も記念館エディへ足をのびしてみませんか
～記念館エディからのお知らせ～

☆家族でおでかけ・節電キャンペーン

今夏も「HP限定企画」として、7月21日(日)～8月31日(土)まで。HPよりダウンロードした用紙を提示すると、「うず丸」乗船料が無料になるよ(小・中・高生)1回限定 ※入館料は必要

☆第6回千年のかくれんぼフォトコンテスト写真展開催!

○期 間：8月1日(木)～8月31日(土)

○場 所：エディ3F
※協力：三好市観光協会

☆渦潮ゲーム

うず潮をモチーフとした2種類のゲームが楽しめるよ♪その他、秋には特別企画「阿波おどり公演・体験」も決定!
※詳しくはホームページをご覧ください

〒772-0053 鳴門市鳴門町鳴門公園内
☎088-687-1330

徳島県立文書館

～夏の企画展のご案内～

第58回企画展「阿波へ異国船がやってきた」

江戸時代を通して阿波国南部には何度か異国船が現れています。文政12(1829)年に牟岐沖に現れた時には大きな騒動となりました。最近の研究により、この船はタスマニアにおいて囚人たちに強奪されたイギリス船であった可能性が高まっています。これらに加え、異国船漂着時の徳島藩の対応についての資料や、漂流により海を渡った阿波の人々に関する資料も展示し、阿波と海外との交流について紹介します。

また、会期中、本展示に関する講演会や展示解説を下記の日程・会場にて開催いたします。いずれも入館料は無料です。是非ご参加ください。

○展示会場 徳島県立文書館2階展示室

○期 間 8月6日(火)～10月27日(日)

○開館時間 9時30分～17時

○休館日 毎週月曜日・毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日)

○入館料 無料



異国人図(「異国船舶来話并図」より)

○展示解説 8月28日(水)、9月13日(金)、10月5日(土)
いずれも13時30分～14時30分
徳島県立文書館2階講座室・展示室

○講演会 9月7日(土) 13時30分～15時30分
徳島県立二十世紀館1階 多目的活動室
〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園
☎088-668-3700

徳島市立考古資料館

～令和元年度特別企画展「宮谷古墳の時代」～

9月28日(土)より特別企画展「宮谷古墳の時代」を開催します。徳島市国府町に所在する宮谷古墳は竪穴式石槨の採用や三角縁神獣鏡の出土などから県内最古級の前方後円墳と位置付けられていますが、近年の研究では一般的な前方後円墳が築造される前段階の嚮向型前方後円墳とする考えも示されるようになってきました。畿内型前方後円墳の需要・竪穴式石槨へと続く埋蔵施設の変遷・副葬される鏡などについて、宮谷古墳が築造される前後の時期の徳島県における様相を吉野川の南岸と北岸の古墳から比較するほか、近畿地方との関連について出土した考古資料をもとに皆様にご紹介します。

《関連事業》

☆特別企画展記念講演会「宮谷古墳を考える」

○日 時：令和元年10月5日(土) 13時～17時

○場 所：徳島市立考古資料館 研修室

○費 用：無料

○申し込み：不要(直接資料館にお越しください)

☆ワークショップ「鑄造体験(青銅鏡)」

○日 時：令和元年11月2日(土) 10時～16時

○場 所：徳島市立考古資料館 研修室

○定 員：25名(先着順)

○対 象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

○費 用：1人1,500円程度(材料費として)

○内 容：青銅を実際に溶かして、古代の鏡を作ります。

○申し込み：9月28日(土)より電話もしくは資料館事務室で受け付け。



宮谷古墳出土の三角縁神獣鏡

〒779-3127 徳島市国府町西矢野字奥谷10-1
☎088-637-2526